2025.7.28 改訂版

募集要項変更点について

募集要項に記載されている以下の点が変更されていますので、ご注意ください。

①≪出願資格≫　P5

【推薦入試　指定校制・公募制】の出願資格（8）は、以下のように条件が異なります。

（ｉ）本学指定の日本語教育機関等に在籍し、2026 年 3 月に卒業（修了）見込の者　**（指定校制）**

（ⅱ）日本語教育機関等に在籍し、2026 年 3 月に卒業（修了）見込の者　**（公募制）**

②≪試験会場≫　P6

推薦入試（公募制）および一般入試 1 期の試験会場が、**本学以外に福岡会場も追加**されました。会場詳細は、受験票配信時に通知します（大学ホームページでも順次公開）。

③≪時間割≫　P6

推薦入試（指定校制）3 期の時間割が、以下に変更されました。出願の際、ご注意ください。

集合時間	日本語筆記試験時間	面接試験開始時間
13:00 まで	13:30～14:00	14:15～

④≪出願書類≫　P8

Ⅱの出願書類は、本学ホームページから印刷して事前に準備することが可能となりました。
入試概要（外国人留学生）募集要項の項目にある『ホームページから出願書類を印刷する場合の注意事項・出願書類Ⅱ様式』からダウンロード・印刷して準備してください。

入試概要（外国人留学生）

秀　明　大　学

秀明大学

２０２６年度
私費外国人留学生
学生募集要項

◇推薦入試（指定校制・公募制）
◇一般入試

総合経営学部
グローバルマネジメント学部
観光ビジネス学部

出願はインターネット出願サイトから行います。主な流れは以下のとおりです。
必ず本要項にて詳細を確認してから登録を行ってください。

●●出願から入学手続きまでの流れ●●

必要書類（調査書、写真、志望理由書等）の準備

↓

本学ホームページからインターネット出願サイトへ
アクセスし出願内容の登録

↓

入学検定料を支払い、出願書類を印刷

↓

出願書類を郵送

↓

本学から配信される受験票（当日案内）を印刷し、確認

↓

受験

↓

合格発表

↓

入学手続き

≪個人情報の取り扱いについて≫
志願情報や試験等の個人情報については、受験資格確認、入学試験、入学手続き、
各種統計処理に使用いたしますので、ご了承ください。

【入試に関するお問い合わせ先】
秀明大学入試室：☎047-488-2331（9：00 ～ 17：00 土日祝除く）

【インターネット出願の操作に関するお問い合わせ先】
インターネット出願サイト チャットボットを利用してください。

目　次

◆学生心得 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1

◆大学・学部の目的 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

◆ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 2

◆アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

◆各学部の求める学生像 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

◆カリキュラム・ポリシー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4

◆出願資格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

◆入試概要 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6

◆出願手続き ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 7～8

◆出願書類作成上の注意 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 9～11

◆受験時注意事項 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 12

◆合格発表、学費等納入金 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 13

◆入学手続き、合格後の出席率、入学辞退、問い合わせ先 ・・・・・・・・・・・・ 14

学生心得

（総合経営学部・グローバルマネジメント学部・観光ビジネス学部）

1. 本学学生は、学問に励むことを本分とし、同時に社会的責任を自覚し、規律ある学生生活を営まなければならない。

2. 身だしなみや態度は質素端正を旨とし、本学学生としての品性を十分に保たなければならない。

3. 頭髪の染色や脱色など、見苦しい髪型にしてはならない。またピアスなどの装飾品、露出度の高い服は着用しない。

4. 授業時間は学内静粛を旨とし、他に迷惑を及ぼすことのないようにする。

5. 学内の美化を旨とし、建物、敷地、器具類を大切にしなければならない。

6. 学内において、政治活動、布教活動は行わない。

7. 学内および周辺路上で、飲酒、喫煙をしない。

8. アルバイトは授業および自主学修に影響しない範囲で行うことができる。ただし、危険な職種および風俗営業など、学生としてふさわしくない職種のアルバイトは行わない。

大学・学部の目的

大学の目的（学則第１条）

本学は、教育基本法並びに学校教育法に基づくとともに、本学の建学の精神である「常に真理を追究し、友情を培い、広く社会に貢献する人間形成を目的とする」を踏まえ、学術の中心として、広く知識を授けるとともに、深く専門の学術を教授研究し、知的、道徳的および応用的能力を展開させ新しい時代に即応して国際的な広い視野と深い識見を有し、強い実行力を具えた人材を育成することを目的とする。

学部の目的（養成する人材像）

（1）総合経営学部

幅広い教養と豊かな人間性を基盤とし、企業経営の専門知識ならびに実務能力をはじめ、企業人として活躍できる能力を総合的に備えた人材を育成することを目的とする。

（2）グローバルマネジメント学部

高い英語コミュニケーション能力とコンピュータ処理活用能力を備えた企業人として、現代の国際社会、情報社会で活躍できる人材を育成することを目的とする。

（3）観光ビジネス学部

『サービス産業の経営学』を専門とし、英語と情報を使いこなし、国際的な観光産業を支える人材を養成することを目的とする。

ディプロマ・ポリシー
（学位授与の方針）

本学は次の学修者に対して学位を授与する。

1．建学の精神を踏まえ、卒業後、広く社会に貢献しようとする意欲に満ちていること
2．学生心得を遵守して人間形成に努め、人物が良好であること
3．所定の期間在学し、各学部の教育理念・教育目標に沿って編成された教育課程を修了し、卒業要件を満たす単位を修得していること

アドミッション・ポリシー
（入学者受入の方針）

本学は、建学の精神ならびに各学部の目的を踏まえて、入学者受入の方針を次のとおり定めています。

本学の求める学生像

1．学生であることの社会的立場を自覚し、真理を追究して学修に励む人
2．様々な問題について、心を開いて語り合い、友情を培う人
3．教養を身につけ専門分野を修めて、社会に貢献しようとする人
4．本学の学生心得を遵守できる人

入学者選抜の基本方針（私費外国人留学生）

入学志願者が高等教育を受けるための知識・技能、思考力・判断力・表現力および専門分野への学修意欲を筆記試験、面接試験、提出書類などにより総合的に判断し、本学の求める学生像を有していることを確認します。

筆記試験では、本学で授業を受けるだけの十分な日本語の知識・技能を身に付けているかどうかを確認します。

面接試験では提出書類の確認を行いつつ、本学で学びたいという意欲とともに基本的な会話能力を見定めます。また、その過程において思考力・判断力・表現力についても確認します。

各学部の求める学生像

総合経営学部の求める学生像

1．（1）国語の学習を通して、基本的な文章読解力と自己表現力を有している人
　（2）英語の学習を通して、基本的な英文読解力と自己表現力を有している人
2．経営や経済に関する問題に関心を持ち、大学で学んだ知識や技能を自分の将来や社会に役立てたいという意欲がある人
3．主体的かつ協働的に行動し、心を開いて様々な問題に取り組む意欲がある人

グローバルマネジメント学部の求める学生像

1．（1）国語の学習を通して、基本的な文章読解力と自己表現力を有している人
　（2）英語の学習を通して、基本的な英文読解力と自己表現力を有している人
2．異文化背景を持つ人々が生活するグローバル社会で実践的に通用する英語や情報に関する知識やスキルを身に付けたい人
3．主体的かつ協働的に行動し、心を開いて様々な問題に取り組む意欲がある人

観光ビジネス学部の求める学生像

1．観光全般やホスピタリティに関連するビジネスに、学習意欲を持っている人
2．基礎的なコミュニケーション能力を有し、異文化交流などに関心があり、積極的で明朗な人
3．英語力の強化に意欲があり、必修のイギリス留学に参加できる人　※留学生は必修ではない

カリキュラム・ポリシー

＜総合経営学部＞

総合経営学部は以下の方針でカリキュラムを編成する。

1．「総合基礎科目」と「総合共通科目」を通して、現代社会を生き抜くための技能と教養を身に付け、あわせてグローバル化するビジネス社会に対応できる深い識見を養う。

2．専門教育は、ビジネスの場で求められるコミュニケーション能力と問題解決能力を育むことを主眼とし、特に実践力の涵養を図るため、将来の進路目標に沿ってビジネスコース、企業会計コース、起業コースを設け、コースごとに資格取得を重視した実践的な学修科目を配置する。

3．専攻科目は、まずＡ群科目として経営学の基本科目を配し、その上で経営専門科目をＢ群科目として配する。このＢ群科目については、経営学の理論科目をＢⅠ群、会計学関連科目をＢⅡ群、商業・金融関係科目をＢⅢ群に区分し、さらに専門関連科目をＣ群として置き、専門分野の体系的、重点的な学修が行なえるようにしている。

4．３年次以降は、少人数双方向型の演習科目の履修により、特定テーマを巡る報告・討論を通して、主体的に考究・発信する能力、コミュニケーション能力を伸ばし、学問研究の方法を修得する。

＜グローバルマネジメント学部＞

グローバルマネジメント学部は以下の方針でカリキュラムを編成する。

1．高い英語コミュニケーション能力とコンピュータ処理活用能力を備えた企業人として、現代の国際社会、情報社会で活躍できる人材を育成するため、４年間の学士課程を通じ、「総合基礎科目」と「総合共通科目」などを履修するとともに、専攻科目Ａ群の英語関連、Ｂ群の情報関連、Ｃ群の経営学関連に関する専門分野についてそれぞれ規定以上の科目を履修する。

2．個々の学生が有している能力を最大限に引き出すため、少人数制と双方向型授業形態を提供する。そして、学生が特定のテーマに沿った課題において、自ら問題意識を持って学問的探求や考察が行なえるように、日本語や英語を駆使したアカデミックスキルを養う。

3．英語キャリアコースでは、「使える英語」の修得に加えて、グローバル人材に求められている、チャレンジ精神、異文化理解、日本人としての自覚といった資質を磨くために、イギリス留学を必修とする。その後、英語学やコミュニケーション論、異文化理解論を専門科目として履修し、英語に関する学問的知見を広める。※留学生のイギリス留学は必修ではない

4．ＩＴキャリアコースでは、社会に出て即戦力として活躍できるようにするため、情報関連の資格取得をめざすとともに、情報の専門分野として、ネットワーク構築や情報科学、経営情報、クロスメディアデザインなどの領域に関する知識を学修し、情報に関する学問的知見を広める。

＜観光ビジネス学部＞

観光ビジネス学部は以下の方針でカリキュラムを編成する。

1．豊かな人間性とともに高い専門的知識･能力を備え、社会に貢献できる人材を養成するため、1 年次から「総合基礎科目」「総合共通科目」などを履修するとともに専攻科目を通じて専門領域における基本的知識を系統的に学修することにより、４年間の学士課程を通じ、複合的な分野が交錯する観光ビジネスの特性を踏まえた様々な学問領域にわたる知識と教養を修得する。

2．「総合基礎科目」では、国際的な観光交流の促進のために必要な英語をはじめとする外国語科目、多様化する観光情報の発信・受信に資する情報科目を履修し、「総合共通科目」では、異文化理解の促進のために必要な海外および自国の歴史・社会・経済などを広く学修する。

3．専門教育では、観光ビジネスに不可欠な基本的知識を修得するための基幹科目である A 群科目、観光ビジネスの実務に直結する専門性の高い科目および様々な資格取得を支援する資格関連科目により構成される B 群科目、外国文化・ホスピタリティ・経営など知識と実務能力を身に付ける C 群科目、主体性の伸長に重きを置いた演習科目を設定し、専門的知識を修得する。

4．少人数・双方向型の演習科目を 1 年次から設定し、コミュニケーション能力、問題解決力、表現能力、知識の活用能力、論理的思考力、課題探求力など、観光ビジネスにおいて必須となる汎用的な能力を育成するとともに、社会人のための基礎能力を備えることを目的としたキャリア教育を実施する。

■出願資格■

【推薦入試　指定校制・公募制】

次の (1)～(10) を全て満たしている者

(1) 外国籍を有し、入学時に18歳以上の者

(2)「留学」の在留資格を有し、入学許可後に在留期間の更新ができる者

(3) 次の (a)～(c) のいずれかに該当する者

(a) 外国の学校教育制度による12年の課程を修了した者

(b) 外国において、学校教育における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者

(c) 本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(4) 本学において修学することができる日本語の能力を有する者（日本語能力試験N2以上の合格者、または日本語教育機関等においてその成績等からN2以上の日本語能力があると認められた者）

(5) 本学の学生心得を遵守（守ること）できる者

(6) 日本国内で住居地を届け出ている者

(7) 在留期間中に一度も資格外活動許可時間を超えていない者

(8) 本学指定の日本語教育機関等に在籍し、2026年3月に卒業(修了)見込の者

(9) 下記（i）（ii）のいずれかに該当する者

（i）本学を第一志望（専願）とし、本学指定の日本語教育機関等の学校長推薦がある者（指定校制）

（ii）本学を第一志望（専願）とし、日本語教育機関等の学校長推薦がある者（公募制）

(10) 推薦を受けた日本語教育機関等の総出席率が85%以上であり、卒業するまで維持できる者

【一般入試】

次の (1)～(8) を全て満たしている者。

(1) 外国籍を有し、入学時に18歳以上の者

(2)「留学」の在留資格を有し、入学許可後に在留期間の更新ができる者

(3) 次の (a)～(c) のいずれかに該当する者

(a) 外国の学校教育制度による12年の課程を修了した者

(b) 外国において、学校教育における12年の課程修了相当の学力認定試験に合格した18歳以上の者

(c) 本学において、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

(4) 本学において修学することができる日本語の能力を有する者

(5) 本学の学生心得を遵守（守ること）できる者

(6) 日本国内で住居地を届け出ている者

(7) 在留期間中に一度も資格外活動許可時間を超えていない者

(8) 日本国内の日本語教育機関等に在籍し、2026年3月に卒業(修了)見込、または既に卒業している者

■入試概要■

1．日程

入試区分		出願期間（必着）	試験日	合格発表	入学手続き締切日（必着）
推薦入試（指定校制）	1期	9／1(月)～9／16(火)	9／27(土)	10／3(金)	10／17(金)
	2期	10／6(月)～10／21(火)	11／1(土)	11／7(金)	11／21(金)
	3期	11／17(月)～11／28(金)	12／6(土)	12／12(金)	12／26(金)
推薦入試（公募制）		1／5(月)～1／15(木)	1／24(土)	1／30(金)	2／13(金)
一般入試	1期	1／5(月)～1／15(木)	1／24(土)	1／30(金)	2／13(金)
	2期	1／16(金)～2／5(木)	2／16(月)	2／20(金)	3／6(金)

2．募集学部（募集人員）※全ての試験区分を合わせた人数

総合経営学部（20）／　グローバルマネジメント学部（10）／　観光ビジネス学部（10）

3．試験会場

秀明大学会場　〒276-0003　千葉県八千代市大学町 1-1

出願・受験に関する問い合わせ	047-488-2331（入試室）
試験当日の問い合わせ（緊急連絡先）	047-488-2111（代表）

※試験当日の送迎バス運行はありません。路線バス詳細は、本学 HP よりご確認ください。
※車での来学も可能です（学内駐車場あり）。正門守衛所で試験会場を確認してください。
【路線バス】
https://www.shumei-u.ac.jp/university/access#toc-11

4．入学検定料：30,000 円+手数料

・推薦入試（指定校制）　30,000 円 + 手数料
・推薦入試（公募制）　30,000 円 + 手数料
・一般入試　30,000 円 + 手数料

5．選抜方法

日本語筆記試験、面接試験、出願書類審査により総合的に判定します。
日本語能力試験、日本留学試験の成績による筆記試験免除はありません。

6．試験当日の持ち物

鉛筆、消しゴム、受験票

7．時間割

当日の詳細については、受験票を確認してください。

〈推薦入試〉

集合時間	日本語筆記試験時間	面接試験開始時間
9：30 まで	10：00～10：30	10：45～

〈一般入試〉

集合時間	日本語筆記試験時間	面接試験開始時間
9：30 まで	10：00～11：00	11：15～

■出願手続き■

１．出願方法

募集要項巻頭の『出願から入学手続きまでの流れ』をよく読み、インターネット出願をしてください。
インターネット出願と出願書類提出日は同一日です。入力が完了しただけでは、出願は完了しません。
「２．出願書類」の到着が必須ですので、ご注意ください（必着）。
推薦入試（指定校制）は、インターネット出願をする際に、特別なパスワードを求められます。パスワードは、本学指定の日本語学校等に送付する「推薦書」に記載があります。

- 入学検定料は、本学へ直接持参して納入することはできません。
- 資格を満たさない場合や、書類に不備がある場合、出願は認められません。
- 封筒に入れる前に、すべての書類がそろっているか再度確認をしてください。
- 出願書類および入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還できません。
- 出願書類の記載事項に虚偽が判明した場合、合格や入学の資格を取り消します。
- 受験に際し特別な配慮が必要な場合は、出願前に入試室までご連絡ください。

【インターネット出願登録内容の修正】

＜入学検定料支払い前＞

再度、正しい内容で出願登録をしてください。入学検定料は新たに通知された〔お支払いに必要な番号〕でお支払いください。出願内容は、お支払い期限内に入学検定料の納入がなければ自動的に削除されます。

＜入学検定料支払い後＞

ご自身で修正することはできません。入試室に修正が必要な項目を連絡してください。

秀明大学 入試室　TEL：047−488−2331（9：00 ～ 17：00 土日祝除く）

２．出願書類

出願書類作成上の注意をよく読み、インターネット出願後、印刷される③封筒貼付用宛名シートを角２封筒に貼付して出願期間内に必着となるよう簡易書留・速達でお送りください。

Ⅰ.インターネット出願後、印刷することができる書類

① 入学志願票　② チェックリスト　③ 封筒貼付用宛名シート

Ⅱ.インターネット出願後、ダウンロード・印刷し、記入や貼付・証明が必要となる書類

※「入学志願票ダウンロード」データに、必要書類の URL があります。

④ 学歴確認書

⑤ パスポート・在留カード貼付用紙

⑥ 健康診断証明書

⑦ 経費支弁計画書

⑧ 資格外活動に関する誓約書・アルバイト情報

Ⅲ.取り寄せる等して準備する書類

⑨ 推薦書（推薦入試のみ）

⑩ 卒業・修了（見込）証明書（日本語教育機関等）

⑪ 成績証明書　（日本語教育機関等）

⑫ 出席率表　（日本語教育機関等）

⑬ 高等学校卒業証明書（母国）

⑭ ⑬の日本語訳

⑮ 高等学校の成績証明書（母国）

⑯ ⑮の日本語訳

■出願書類作成上の注意■

- 黒のボールペンを使用し、丁寧に記入をしてください。フリクションペン（消すことができるペン）は認められません。
- 数字は算用数字を使用してください。

入学志願票

・インターネット出願で登録された志願者情報や写真が印字されます。
特に氏名フリガナは、通常使用する読み方や文字の大きさになっているかよく確認をしてください。
例）名前がシュウメイさんの場合、
「ユ」の大きさが違う　シュウメイ　／　シユウメイ　　など
・修正があった場合は、P.7 の【インターネット出願登録内容の修正】にあるように入試室へご連絡ください。

学歴確認書

・外国（出身国）における学歴の学校名は、英語または漢字で記入してください。
「正規の修学年限」：通常その学校を卒業するのに必要な年数
「修業年数」　　：実際に通った年数
・日本で以前に在籍していた日本語教育機関等がある場合のみ「日本での学習歴　以前在籍した学校」に記入してください。

パスポート・在留カード貼付用紙

・『パスポート・在留カード貼付用紙』の注意事項をよく読み、貼付してください。
・パスポート：母国が発行した顔写真のあるページと資格外活動許可シールが貼付されたページのコピー
・在留カード：現在持っている在留カードの表面と裏面のコピー

健康診断証明書

・本学所定の用紙に医師の証明を受けてください。出願日より３か月以内に受診したもののみ受け付けます。
※ ただし、出願日より1年以内に在籍する学校の健康診断において、本学の求める項目を検査している場合、項目のわかる健康診断証明書（コピー）を代わりに提出しても出願を認めます。

経費支弁計画書

・本学入学後の計画を記入してください。
・入学後に親族からの経費支弁を利用する場合のみ、C に経費支弁者情報も記入してください。

資格外活動に関する誓約書・アルバイト情報

・本人署名と在籍校の学校長署名捺印をして提出してください。
・現在アルバイトをしている場合は、アルバイト先の情報を記入してください。
アルバイト先が 3 か所以上ある場合は、用紙をコピーして使用してください。その際、「資格外活動に関する誓約書」の記入は 1 枚のみで結構です。

推薦書（推薦入試受験者のみ）

・ 本学所定の用紙を使用してください。
　指定校制：本学指定の日本語教育機関等に直接送付します。在籍する学校で推薦可能か確認してください。
　　インターネット出願に必要なパスワードが記載されていますので、出願の際は、必ずパスワードを入力してください。
　公 募 制：いずれかの方法で A4 サイズで印刷してください。
　　・インターネット出願サイトに出願登録し、検定料納入後、印刷
　　・本学ホームページから印刷
・ 一般入試では不要です。

卒業・修了（見込）証明書（日本語教育機関等）

・ 在籍する学校が発行したもの。

成績証明書（日本語教育機関等）

・ 在籍する学校が発行したもの。
・ 見込証明書の場合は、出願時点の修得見込科目等も記入されたもの。
・ 在籍期間が明記されていること。

出席率表（日本語教育機関等）

・ 在籍する学校が発行したもの。
・ 在籍したすべての期間の出席率が明記されていること。
※成績証明書等に記載があれば可とします。

高等学校卒業証明書と成績証明書（母国）

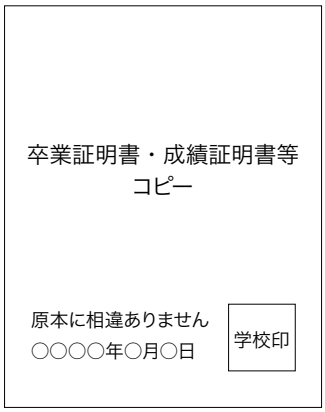
・母国で大学や短期大学、専門学校等を卒業した方でも、大学受験資格のある出身高等学校の卒業証明書と成績証明書または、学校教育における 12 年の課程修了相当の学力認定試験結果通知が必要です。
・母国書類は、証明書（再発行が可能な書類）の原本を原則としますが、取得できなかった場合は、証書や証明書の**コピーも可（出願日より 3 か月以内に原本証明をしたもの）**とします。

コピーを取る時について

・コピーされている書類を、再度コピーした書類は認められません。
　例）×「Copy」や「BAN SAO」と記されている書類のコピー
　　× 日本語教育機関等の入学時や入管に提出した書類のコピー
・すべての項目が確認できるようにコピーされているか、必ず確認してください。
・顔写真が見えにくい場合は、カラーコピーや印刷濃度を薄くするなどしてください。
・必ず自分の持っている原本から、コピーを取ってください。

原本証明（Certified True Copy）について

・コピーした書類に、在籍する学校や大使館・領事館等の**公的機関印が押印**され、**「原本に相違ない」旨の記載がされている書類のみ認めます**。
・原本証明は、コピーした書類の余白や裏面に記載するか、もしくは別に文書を添付して証明してください。



認められない原本証明の内容

× 入管に提出した書類と同じ
× 在籍する学校の入学時の書類と同じ
　原本と同じか分かりません

× 原本証明した印が、コピーの場合

母国書類の日本語訳

・日本語以外の場合（英語も含む）は、日本語訳を提出してください。
・在籍する学校や、大使館・領事館等の公的機関が発行した訳文のみ受け付けます。
・書類の余白、または裏面に**訳をした公的機関の押印もしくは、別に証明する文書の添付が必要です。**

■受験時注意事項■

1．集合時間等について

①集合時間をよく確認し、遅刻をしないようにしてください。

②公共交通機関の延着や事故により集合時間までに到着できない場合は、下記「試験当日緊急連絡先」に電話をしてください。

試験当日緊急連絡先	047 － 488 － 2111

2．当日の持ち物について

試験中に使用を認めるもの	試験中に使用を認められないもの
●黒鉛筆 ※マークシート方式のため、シャープペンシルの使用はできません。 **●プラスチック製消しゴム** ※試験中は、ケースを外して使用してください。 **●時計** ※辞書機能・電卓機能・通信機能が組み込まれたものや、それら機能の有無が判断しづらいもの、キッチンタイマー・ストップウォッチ・大型のものは使用できません。	**● スマートフォン・携帯電話・PHS・タブレット型端末・ウェアラブル端末などの電子通信機器** **● 電子辞書、翻訳機** **● 電卓、そろばん** **● 和歌、四字熟語、格言、英字、地図などが記されている鉛筆や消しゴム、衣類など**

※マスクの着用は各自の判断を基本としますが、写真照合や不正行為防止のため、一時的に外すよう指示する場合があります。この他にも、監督者が試験に支障があると判断した場合は指示に従ってください。

3．入学試験について

①入学試験は、日本語筆記試験、面接試験、出願書類審査により総合的に判定します。
外部試験による合否判定は行わないため、必ず本学が実施する入学試験を受験してください。

②筆記試験は日本語能力試験Ｎ2レベルで出題します。過去問題は公表していません。

③面接試験で、日本語のスムーズな会話能力を確認します。

④学生心得（P1）に反する服装・頭髪等で受験した場合、評価に影響を及ぼすことがあります。学生心得をよく読み、試験当日の身だしなみに注意をしてください。

⑤試験会場では、受験票を机の上に提示してください。受験票がないと受験が認められません。忘れたり紛失した場合は、試験開始前に係員に申し出て、指示を仰いでください。

4．不正行為について

次のことをすると、不正行為となります。

①出願時の提出書類、解答用紙へ故意に虚偽の記載をすること。

②カンニングをすること（カンニングペーパー・参考書などを机上に置いたり見たりする、他の受験者の答案等を見る、他の受験者から答えを教わる、など）。

③他の受験者に答えを教えたり、カンニングの手助けをすること。

④先に挙げた「試験中に使用を認められないもの」を使用すること。特に、電子通信機器を身に付けたり使用したりすること。

また、次のことをすると、不正行為となることがあります。

①監督者等の指示に従わないこと。

②その他、試験の公平性を損なうおそれのある行為をすること。

■合格発表■

合格発表日の 11:00 以降からインターネット出願サイトのマイページで確認することができます。
確認には、マイページのログイン ID とパスワードが必要となります。合否結果は、郵送しませんのでご注意ください。

■学費等納入金■

留学生奨学金

入学金奨学金：指定校制合格者 30 万円　公募制合格者 10 万円
授業料奨学金：全員 17 万円
※秀明大学奨学生規則により、上記の奨学金が給付されます。

＜奨学金がなくなる場合＞　下記に該当する場合は、授業料奨学金がなくなります。

① 出席、成績、学生心得遵守などの状況から給付にふさわしくないと判断された場合
② 2年次終了までに、日本語能力試験 N2以上に合格できなかった場合

1年次学費等納入金　● 納入金は年度により変更になる場合があります　　単位：円

	推薦入試(指定校制)	推薦入試 (公募制)	一般入試	2年次以降
入学金	300,000	300,000	300,000	-
授業料	737,000	737,000	737,000	737,000
施設設備充実費	271,000	271,000	271,000	271,000
学生活動費	80,000	80,000	80,000	80,000
後援会費	20,000	20,000	20,000	10,000
入学金奨学金	-300,000	-100,000		
授業料奨学金	-170,000	-170,000	-170,000	-170,000
合計	938,000	1,138,000	1,238,000	928,000

納入時期と金額　● 上記1年次学費等納入金を2期に分納（2年次以降は、毎年4/1と10/1に納入）　　単位：円

1年次納入時期	推薦入試(指定校制)	推薦入試 (公募制)	一般入試
第1期 (入学手続き時)	479,000	679,000	779,000
第2期 (10/1)	459,000	459,000	459,000

■入学手続き■

・ 発表日から入学手続き締切日まで 1～2週間です。第1期（入学手続き時）納入金を、期限内に振り込むことができるかなど、事前に確認をしておいてください。
・ 入学手続きについては、「入学手続要項」を確認してください。
・ 入学手続き締切日までに、納入金を振り込み、入学手続き書類を郵送してください（納入金や入学手続き書類は直接持参できません）。また、締切後の入学手続きは一切認めません。
・ 一旦提出された書類は、理由の如何にかかわらず、返却しません。

■合格後の出席率（推薦入試 指定校制・公募制）■

推薦入試（指定校制・公募制）での入学予定者は、在籍する学校を卒業するまで、推薦要件である「出席率 85%以上」を継続することが必須となります。
出席率が 85%を下回っていると判明した場合は、入学を取り消すことがあります。合格後卒業までの間も、引き続き勉学に励んでください。

■入学辞退（一般入試）■

推薦入試(指定校制・公募制)：専願のため辞退をすることができません。

一　般　入　試：【連絡方法】入試室への電話連絡のみ受付（平日：9 時～17 時　TEL：047-488-2332）
【辞退期限】　2026 年3月24 日（火）
本学の入学手続き完了後に入学の辞退を希望する場合、本学が定める手続きで届け出をすることにより、入学金を除く納入金を返還します。詳細は合格者に送付される書類で確認してください。

■問い合わせ先■

秀明大学入試室
〒276-0003　千葉県八千代市大学町 1-1
TEL：047-488-2332（9 時～17 時 ※土日祝除く）

秀明大学　入試室
〒276-0003千葉県八千代市大学町1-1
TEL：047-488-2332　FAX：047-480-5811